

キャッシュカード詐欺盗(すり替えて盗む)

市町村職員や金融機関職員などを装い、キャッシュカード等を用意させて、すきを見てすり替えて盗む手口です。

事例



●●市役所の▲▲です。あなたは介護保険料を払い過ぎています。5万円が還付されます。書類をお送りしましたが、確認していただけましたか。



書類を見ていないと答えると…。



期限が迫っているのです、この電話で口座を教えてください。どこの金融機関がいいですか。



□□銀行と答えると…。



□□銀行です。市役所から連絡がありました。振込に必要なので口座番号と暗証番号を教えてください。



暗証番号を教えてくださいと…。



□□銀行です。エラーで振り込めません。キャッシュカードを交換する必要があります。近くに係の者がいるので、ご自宅に向かわせます。



□□銀行の者です。新しいキャッシュカードが届くまで、今のカードをこの封筒に入れて保管してください。間違えて使わないように、封筒を封印します。印鑑を持ってきてください。

印鑑を取りに行った際に、別の封筒にすり替える



この封筒に印鑑押しますね。新しいキャッシュカードが届くまで、封筒を開けないで大切に保管してください。

被害発生!

事前に暗証番号を覚えてしまっているため、カードをすり替えられて持ち去られると、すぐにATMでお金をおろされてしまう

丁寧な話し方だから、本物の市役所職員、銀行員だと思いました。まさか、封筒の中身がニセカードだったなんて…。



重要

被害に遭わないための対策

- ◎ 市町村職員、銀行などの金融機関職員が暗証番号を聞くことは絶対にありません。
- ◎ 暗証番号を覚えて、と言われたら、相手が誰であろうと、一度電話を切って、110番通報してください。